治山事業での取り組み

7. 歴史・文化遺産・風土への配慮

『風見鶏』の館の背景林

ノンフレーム工法による補強土工 (ヤシネット**伏**工)





場所(兵庫森林管理署)

どんな工法?

ヤシネット伏工(目が粗いタイプ)の特徴

- ・ヤシ繊維なので、数年後に腐食分解する。
- ・斜面の凹凸になじみやすい。
- ・目が粗いので、現地周辺の飛来・落下種子等の 捕捉能力が高い。

★既存の樹木を可能な限り残し、現斜面の安定を図る工法なので、施工形跡が目立たない状態となるため、景観問題には有効です。



どんな工法?

銀閣寺裏山で施工され、風景と の調和が特徴です。

- ・張石床固工
- ・流路工







近畿中国森林管理局

